

キャッシュ（インターネット一時ファイル）の削除方法

「キャッシュ」とは、ブラウザなどが、表示したウェブページのデータを一時的にコンピューターに保存しておく機能です。

次に同じページにアクセスしたときに、インターネット上のデータではなく、保存されたデータを参照するため、すばやく表示できますが、この機能のためページが正しく表示できなくなることもあります。

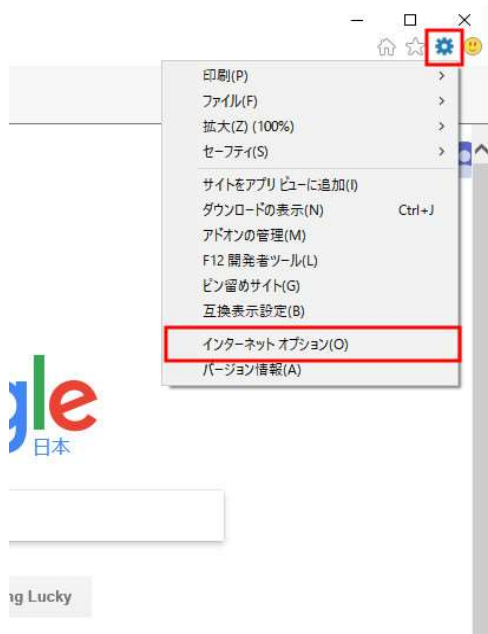
以下に代表的なブラウザソフトのインターネット一時ファイルの削除方法を紹介しますので、お試しください。

(※お使いのブラウザのバージョンによって、操作や表記が異なる場合があります。)

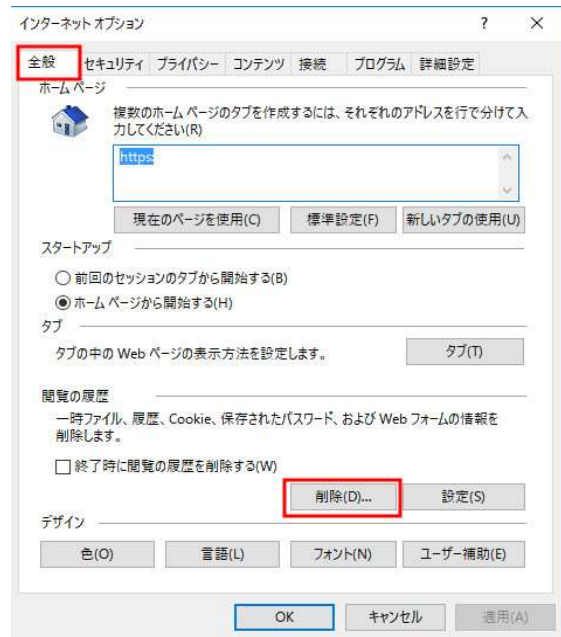
【Windows】

Internet Explorer 8.x、9.x、10.x、11.x

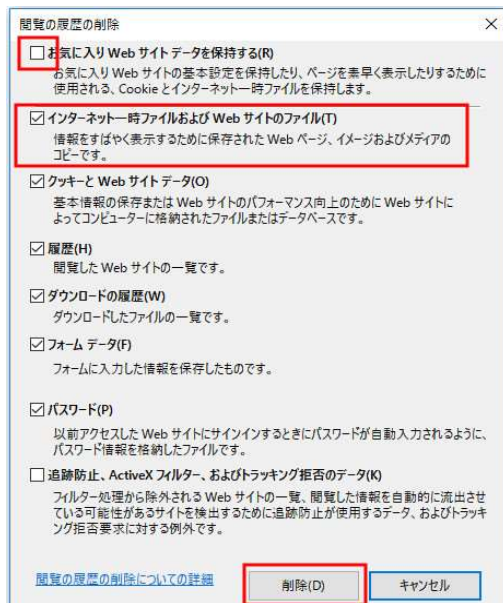
1 [ツール]メニューから[インターネットオプション]をクリック



2 [全般]タブ内の「閲覧の履歴」で[削除]ボタンを押します。



- 3-
1. [お気に入りWebサイトデータを保持する]のチェックを外します。
 2. [インターネット一時ファイル]にチェックを入れます。
 3. [削除]ボタンを押すと削除が始まります。



※それ以外の項目はチェックを外してもかまいませんが、問題が解決しない場合は、ほかの項目も削除をお試しください。

Google Chrome バージョン65.x

1 ブラウザーのウィンドウ右上部にある

メニューボタンを押し、表示されるメニューで [その他のツール] > [閲覧履歴を消去] を選択します。



2 「基本」タブのままキャッシュされた画像とファイルのチェックを残し、

「データを消去」をクリックします。問題が解決しない場合は、ほかの項目の削除をお試しください。

